

今後の検討スケジュールについて

<検討事項>

- 2013 年以降の対策・施策について
- 「他の追随を許さない世界最高水準の省エネ」、「後塵を拝した再エネを世界最高水準に引き上げ」、「対策の裏付けとなる施策を明示」がされているかについては、3 月 2 日のエネルギー供給 WG、3 月 7 日の住宅・建築物 WG、地域 WG、3 月 15 日の低炭素ビジネス WG の報告を踏まえ検討、評価を行う。
- 「世界をリードするグリーン成長国家の実現」を達成するものとなっているかについては、各 WG からの報告が終了した後の各 WG の検討を踏まえた議論の際に検討、評価を行う。

<検討スケジュール>

2011 年度

○8 月 2 日 第 1 回

東日本大震災を踏まえ、低炭素社会構築のために議論すべき論点
について(1) 等

○8 月 30 日 第 2 回

東日本大震災を踏まえ、低炭素社会構築のために議論すべき論点
について(2)
ワーキンググループの設置について 等

○9 月 29 日～1 月 18 日 第 3 回～7 回

関係者からのヒアリング、国内外の動向等について 等

○2 月 10 日 第 8 回

関係者からのヒアリング総括
コミュニケーション・マーケティング WG 報告 等

○2 月 22 日～3 月 15 日 第 9 回～14 回

マクロフレーム WG、技術 WG 報告、自動車 WG 報告、エネルギー供給 WG 報告、住宅・建築物 WG、地域づくり WG 報告、低炭素ビジネス WG 報告 等

- 3月28日 第14回
各 WG の検討を踏まえた議論
技術モデルによる分析結果の検討 等
- 4月12日 第15回
各 WG の検討を踏まえた議論
技術モデルによる分析結果の検討 等
- 4月19日～5月16日 第16回～18回
小委員会のとりまとめに向けた議論 等
- 5月23日 第19回
小委員会のとりまとめに向けた議論(4) 等
- 5月28日 第20回(第107回中央環境審議会地球環境部会と合同開催)
2013 年度以降の総合的・計画的な地球温暖化対策の推進について
経済モデルによる経済分析等を踏まえ、部会での選択肢の原案等の
とりまとめ 等
- 6月8日 第21回(第108回中央環境審議会地球環境部会と合同開催)
2013 年度以降の総合的・計画的な地球温暖化対策の推進について
経済モデルによる経済分析等を踏まえ、部会での選択肢の原案等のと
りまとめ 等
- 春頃(目途) 地球環境部会でとりまとめた内容をエネルギー・環境会議に報告
- 夏頃(目途) 2013 年度以降の総合的・計画的な地球温暖化対策の推進につい
ての提言とりまとめ
- (夏頃(目途) エネルギー・環境会議において戦略をとりまとめ予定)